

平成 14 年 3 月 7 日

各 位

会 社 名 日本電気システム建設株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 横山 清次郎
(コト`番号1973 東証第一部)
問 合 せ 先 経 理 部 長 笹部 高広
(TEL 03-5463-1111)
当社の親会社 日本電気株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 西垣 浩司
(コト`番号6701 東証第一部)

業績予想の修正および期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 13 年 10 月 31 日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

また、期末の 1 株当たりの配当予想につきましても、下記のとおり修正します。

記

1. 平成 14 年 3 月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 13 年 4 月 1 日 ~ 平成 14 年 3 月 31 日)

《連結通期》

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 13 年 10 月 31 日発表)	223,000	7,800	7,400	2,400
今回修正予想 (B)	223,000	4,000	4,000	300
増 減 額 (B - A)		3,800	3,400	2,100
増 減 率		48.7	45.9	87.5
前期(平成 13 年 3 月期)実績	220,096	8,745	8,471	3,018

2. 平成 14 年 3 月期単独通期業績予想数値の修正 (平成 13 年 4 月 1 日 ~ 平成 14 年 3 月 31 日)

《単独通期》

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 13 年 10 月 31 日発表)	215,000	7,500	7,100	2,250
今回修正予想 (B)	215,000	3,900	3,900	500
増 減 額 (B - A)		3,600	3,200	1,750
増 減 率		48.0	45.1	77.8
前期(平成 13 年 3 月期)実績	214,118	8,285	7,883	2,694

3. 修正の理由および今後の対応

IT不況が深刻さを増し、景気の先行き不透明感が一層高まる中、当社を取りまく事業環境は、通信事業者や民間企業の設備投資の抑制などにより、前回予想時に比べさらに厳しい状況で推移しました。このような環境の中、大型特定プロジェクトの採算が大幅に悪化したこと、ならびに競争激化によるプライスダウンなどの影響により、当社の業績見通しは、営業利益、経常利益、当期純利益ともに予想を大幅に下回る見込みとなりました。

また、来期の業績につきましては、売上高についてはほぼ横ばいで推移する見通しであります。今期大きな損失を発生させた大型特定プロジェクトが終了することに加え、ソリューション型ビジネスや保守・アウトソーシングなど付加価値の高い受注が増加していることにより、売上ミックスの改善が見込まれるため、年間約80億円の営業利益を確保できる見通しであります。

4. 平成14年3月期 期末配当予想の修正

上記の業績予想の修正に伴い、当期末の配当予想を1株につき5円に修正します。

(単位 : 円)

	期 末
前回発表予想 (平成13年10月31日発表)	7.50
今回修正予想	5.00
前期(平成13年3月期)実績	7.50

以 上

(注1) 当期純利益は会計基準変更時差異による退職給付債務(5年均等償却)の当期償却分を特別損失として織り込んでおります。

(注2) 本資料に記載されている見通しは、将来の予測であって、リスクや不確定な要素を含んだものです。したがって、実際の業績は、様々な要因の変化により記載の見通しとは異なる結果となる可能性があります。